

レッグ・ペルテス病に対する股関節全置換術(THR)

レッグ・ペルテス病とは？ 小型犬に多くみられる股関節の病気です。股関節の「ボール」の部分(大腿骨頭)の血流が悪くなり、骨が壊死・変形することで強い痛みや歩行障害が起こります。

好発犬種 トイ・プードル、ヨークシャー・テリア、ポメラニアン、マルチーズ、チワワ など

このような症状はありませんか？

- ☑ 足を上げて歩く
- ☑ びっこを引く
- ☑ 散歩や運動を嫌がる
- ☑ 股関節を触ると痛がる
- ☑ 太ももの筋肉が細くなった

このような症状がある場合は、整形外科の受診をおすすめします。

従来の治療

大腿骨頭骨頸部切除術(FHNE)……痛みの原因となる大腿骨頭を切除する手術です。

メリット

- ✓ 比較的シンプル
- ✓ 人工関節を使用しない
- ✓ 費用を抑えられる

デメリット

- ✓ 正常な関節には戻らない
- ✓ 筋力低下や跛行が残ることがある
- ✓ 良好な回復にはリハビリが重要

股関節全置換術(THR)・・壊れた股関節を人工関節へ置き換え、**正常に近い股関節機能を再建**する治療です。

THR の特徴

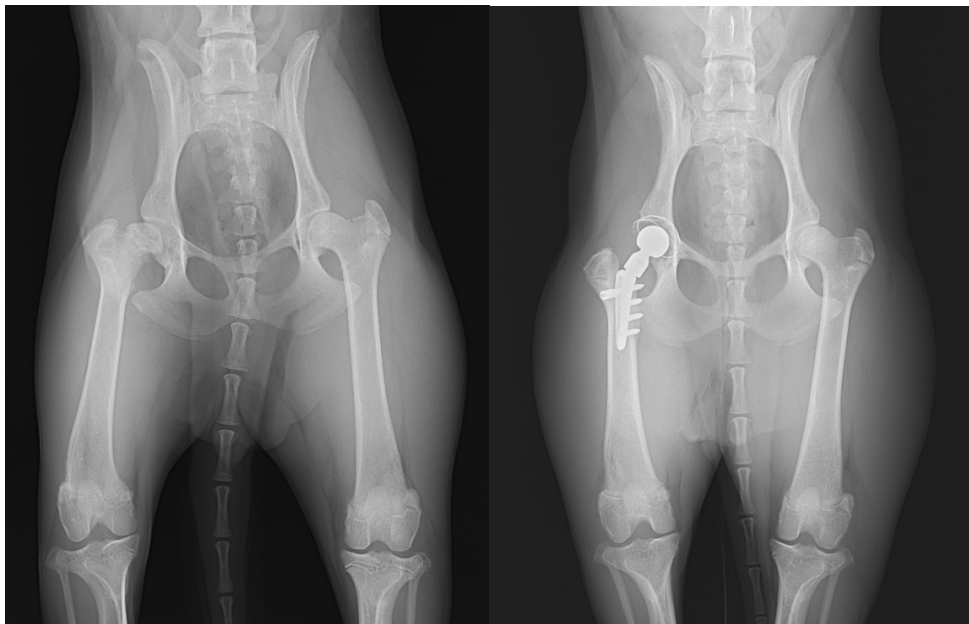
- ① **自然な歩行を目指す**: 人工関節によって正常に近い股関節を再建します。
- ② **痛みを大きく改善**: 痛みの原因を取り除き、快適な生活を目指します。
- ③ **活動性の回復**: 歩く・走る・ジャンプなど、元気に動ける生活を目指します。
- ④ **若齢犬の QOL 向上**: 若いうちに関節を再建することで、長い犬生の生活の質を高めます。

術後について 多くの犬では数日以内に足を着き始めます。完全な回復までの目安は**約3か月**です。

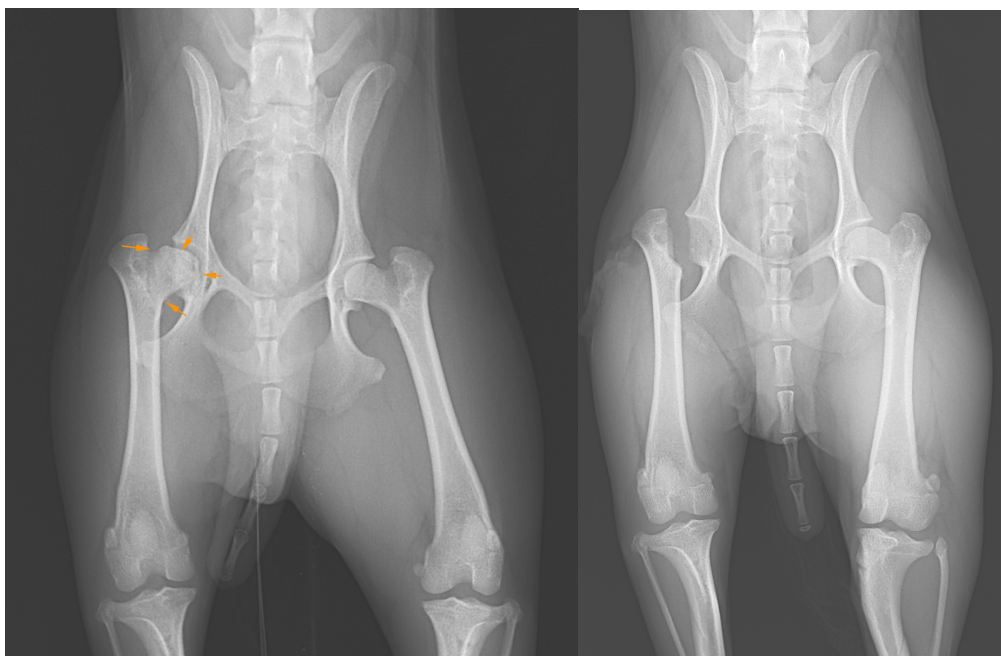
術後は運動制限 体重管理 定期検診を行いながら回復をサポートします。

合併症について まれに脱臼 感染 骨折 インプラントの緩み・破損などが起こる可能性があります。

当院では✓ 綿密な術前計画 ✓ 適切なインプラント選択 ✓ クリーンルームでの無菌手術 ✓ 丁寧な術後管理により、合併症の予防に努めています。



人工股関節置換術を受けた 4kg の症例（術前・術後） ※海外製インプラントのため国内薬事は未承認



大腿骨頭頸部切除を受けた症例（術前・術後）

オールハート動物リファーマルセンター

当院では整形外科専門診療を行い、一頭一頭に合わせた最適な治療をご提案いたします。

「痛みのない毎日」と「もう一度自然に歩ける未来」のために。お気軽にご相談ください。